

感電、重体

点検・整備時は、エンジン・電源を切ってから行いましょう

不安全作業・手抜き作業は、絶対に行わない

ちょっとした油断が、大きな事故につながる

動いている機械には近付かない

慣れてきた時ほど慎重に！

慣れてきた時ほど、流れ作業におちいりやすくなります

機械を整備していた作業員

感電し意識不明の重体

機械に手を入れたところ・・・感電した

2026/4/14(火) 12:21

13日午後11時すぎ、福井県にある工場で事故があり、故障した機械を整備していた作業員が感電し、意識不明の重体となっています。

警察などの調べによりますと、樹脂製のバッグを作る機械が動かなくなったため、整備を担当する男性の社員（63）が機械に手を入れたところ、感電したということです。

事故発生当時、工場ではおよそ30人が働いていましたが、ほかにけが人はいないということです。

事故のあった機械は、高周波を使って樹脂を切ったり接合したりする機械だということで、警察と消防が事故の原因を詳しく調べています。